

—RFタイプ—(温水式)
ガスルームエアコン

室内ユニット

室外ユニット

48-614型(ベージュ)

48-615型(ホワイト)

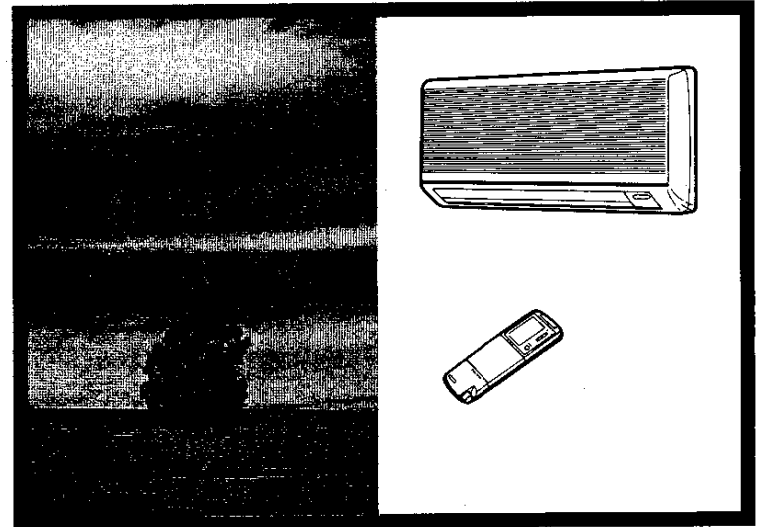
48-616型(ベージュ)

48-617型(ホワイト)

43-060型 (2室マルチ型)

43-061型 43-032A型

取扱説明書 (保証書付)



大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話	大阪	06 (586)3200	〒550
南都支社	堺市住吉橋町2-2-19	電話	堺	0722(38)1131	〒590
北部支社	高槻市藤の里町3-8-6	電話	高槻	0726(71)0361	〒569
東部支社	東大阪市稲津2-3-17	電話	河内	0729(62)1131	〒578
兵庫支社	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話	神戸	078(360)3100	〒650
京都支社	京都市中央区烏丸御池梅屋町358	電話	京都	075(231)8151	〒604
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話	奈良	0742(44)1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話	和歌山	0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4-8	電話	姫路	0792(65)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-5-7	電話	豊岡	0796(23)2221	〒668
湖南支社	草津市湯分町字荒畑680-1	電話	草津	0775(62)5311	〒525
彦根支社	彦根市大東町12-11	電話	彦根	0749(22)3131	〒522
(長浜営業所)	長浜市南浜町3-4	電話	長浜	0749(62)7171	〒526
本社・ガスビルサービスセンター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話	大阪	06 (202)2221	〒541

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
 のうえ、正しくお使いください。なお、
 ご不明な点があればお買い求めの販売店
 にお問い合わせください。

 **大阪ガス**

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのごスルームエアコンをお求めいただき、ありがとうございました。


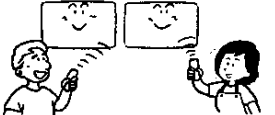
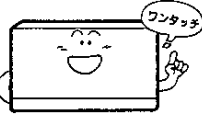



別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

	ページ
<input type="checkbox"/> 特長とはたらき	1
<input type="checkbox"/> 必ずお守りください	2
<input type="checkbox"/> 各部のなまえとはたらき	
■ 室内ユニット・室外ユニット	3
■ 室内ユニット表示部・操作部	4
■ リモコン表示部・操作部	5
<input type="checkbox"/> お使いになる前に	
■ 初めてお使いになるときは	7
■ リモコンの準備	7
■ 現在時刻の合わせかた	9
■ アドレススイッチについて	10
<input type="checkbox"/> ご使用方法	
■ 自動運転のしかた	11
■ 手動運転のしかた	12
■ 高温風/急冷運転のしかた	13
■ 床暖房(床暖マット)運転のしかた	13
■ タイマー運転のしかた	14
■ さわやかセーブ運転のしかた	16
■ 風向調節のしかた	17
■ 応急運転のしかた	18
■ 空気清浄フィルターについて	19
<input type="checkbox"/> 上手なご使用のしかた	20
<input type="checkbox"/> ご使用上のご注意	21
<input type="checkbox"/> お手入れのしかた	22
<input type="checkbox"/> 知っていただきたいこと	24
<input type="checkbox"/> 設置について	26
<input type="checkbox"/> 修理を依頼される前に	28
<input type="checkbox"/> アフターサービスについて	30
<input type="checkbox"/> 外形寸法図と仕様	31

特長とはたらき

● 特長

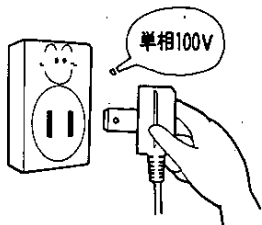
<p>比例燃焼制御・急速暖房運転</p>  <p>暖房能力可変で快適な暖房運転をします。暖房運転スタート時に、能力を上げて燃焼を行い、暖房立ち上がり時間の短縮をします。</p>	<p>混信防止用アドレススイッチ</p>  <p>1部屋に2台を使用する場合も、アドレススイッチを変更することによって、別々のリモコンで操作できます。(P.10ページ)</p>
<p>自動運転 簡単ワンタッチの発指令</p>  <p>ボタンひと押しで、マイコンが自動的に運転・温度まで選んで運転します。(P.11ページ)</p>	<p>さわやかセーブ運転 ぐっすり安眠</p>  <p>就寝中の冷えすぎ、暖めすぎを自動的にセーブ、健康で経済性を考えたさわやかセーブ運転ができます。(P.16ページ)</p>
<p>プログラムタイマー あめぞめ・おやすみも快適</p>  <p>「おはよう」「おやすみ」の予約運転が目覚し時計感覚でセットできます。</p>	<p>空気清浄機能</p>  <p>空気中のチリやホコリ、においを取り除き、たばこの煙などを軽減します。</p>

● はたらき

<p>冬は暖房</p> 	<p>夏は冷房</p> 	<p>つゆどきはマイコンドライ</p> 
---	---	---

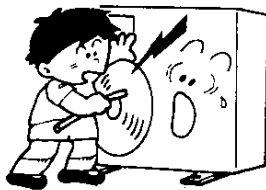
必ずお守りください

電源は100V



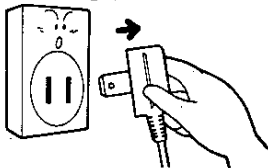
100V以外の電源を使いますと故障や火災の原因になります。

棒などを入れないで



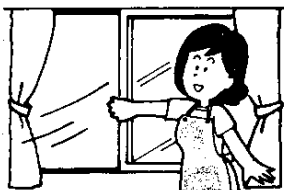
ファンが高速で回転していますので大変危険です。

電源プラグによる 停止はしない



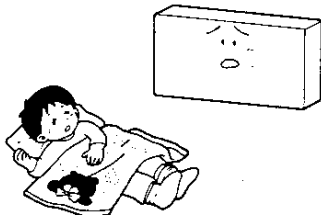
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、プラグを持って行ってください。また、差し込み部がゆるんだりコードがいたむと感電や過熱のもとになります。

ときどき換気を



長時間運転するときは換気に注意してください。

風を直接長時間お体に 当てない



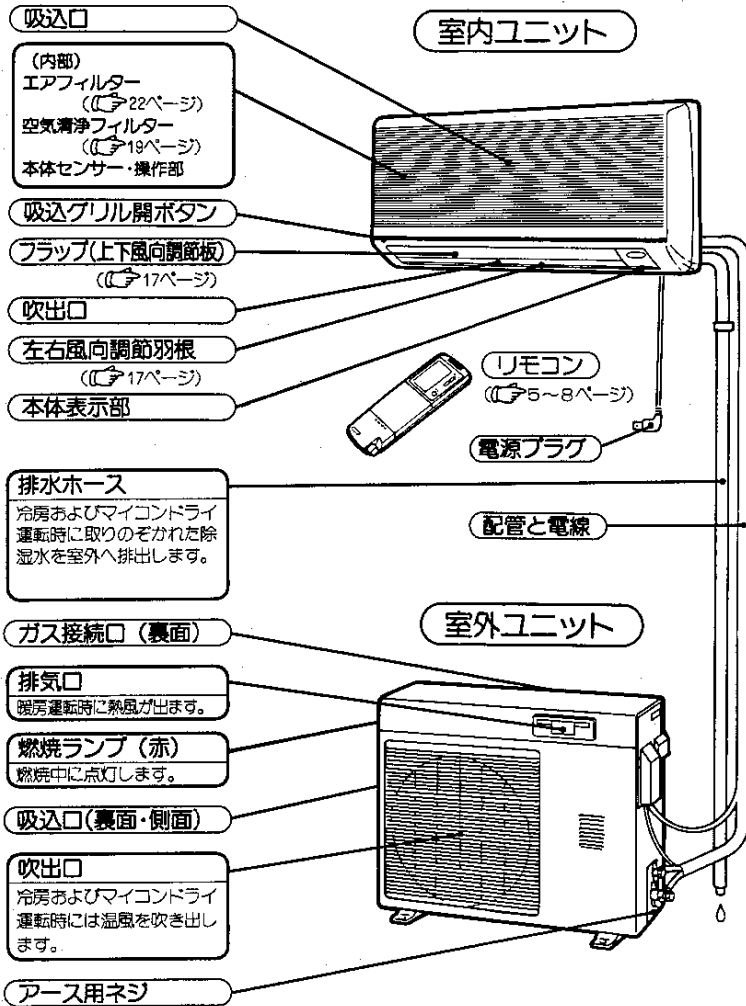
直接長時間当たるとお体によくありません。

暖めすぎ・冷やしすぎに ご注意ください



乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方などがいる部屋で使う場合は、周囲の方が注意して温度や風向きを調節してあげてください。

各部のなまえとはたらき



各部のなまえとはたらき

リモコン表示部

図は説明のためすべてを表示させた状態にしてあります。実際は該当部のみ表示します。

	ボタンを操作して、リモコンから信号が送られるときに表示します。
	冷暖切替つまみが自動運転の位置にあるとき表示します。
	運転コースの暖房、ドライ、冷房のいずれかを表示します。
	リモコンのまわりの温度を表示します。
	設定温度を表示します。(設定範囲16~30℃)
	時刻表示をします。(P.9, 14ページ)
	暖房または冷房時、高温風/急冷ボタンを押すと表示します。もう一度押すと表示が消えます。(P.13ページ)
	さわやかボタンを押すと表示します。もう一度押すと表示が消えます。(P.16ページ)
	床暖房ボタンを押すと表示します。もう一度押すと表示が消えます。(P.13ページ)
	タイマー切替つまみの位置によりつぎのように表示します。
	切タイマー…………… 切タイマー
	プログラム…………… 入切タイマー
	入タイマー…………… 入タイマー (P.14, 15ページ)
	上下の風向を表示します。(P.17ページ)

リモコン裏面

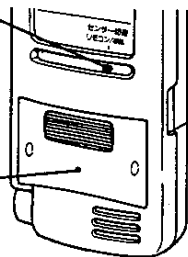
センサー切替ボタン

室温を感知するセンサーがリモコンと本体にあります。出荷時はリモコンの温度センサーがはたらいています。リモコンの設置場所が熱の影響を受ける場合には、このボタンを押して本体センサーに切り替えてください。本体センサーに切り替えた時にはリモコン表示上部に「本体センサー」マークが表示されます。

電池収納部

アルカリ乾電池(単4形2本)を使います。

裏面



お使いになる前に

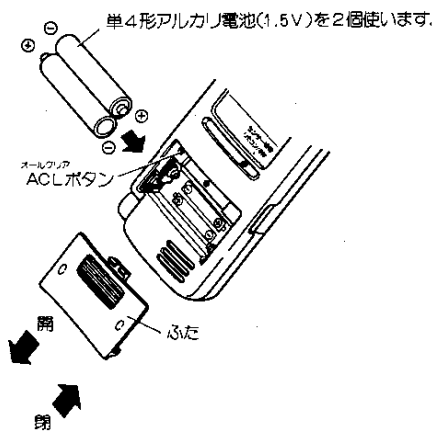
ガスルームエアコンを使い始める前に、次の準備を行います。

初めてお使いになるときは

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
●本体操作部のセレクトスイッチを「運転」にします。
- ガスせんを全開にします。
※冷房時は、ガスせんを開ける必要はありません。

リモコンの準備

電池交換のしかた



- ふたをはずします。
- 乾電池を入れます。
⊕極を正しく、表示にしたがって入れます。
- ふたを取り付けます。
- 午後0:00の表示を確認します。
時刻を合わせます。(P.9ページ)

ご注意

- 電池は、古いものや、種類のちがうものをまぜて使わないでください。動作しないことがあります。
- 電池の漏液による故障をさけるため、長期間お使いにならないときは電池を全部取り出してください。
- 通常のご使用で電池の寿命は約1年です。
- エアコンの受信音がしなくなったり、リモコンの「送信表示」が点灯しなくなったら電池を交換してください。

お使いになる前に

ご使用方法

自動運転のしかた

アドレススイッチについて

アドレススイッチは室内ユニットとリモコンが合っていることを確認してください。

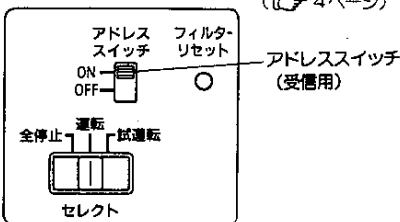
2台の室内ユニットとリモコンの信号が混信しないように送信、受信の信号を区別できるようにしてあります。それがアドレススイッチです。

室内ユニットには受信用、リモコンには送信用のアドレススイッチがあります。

アドレススイッチの位置

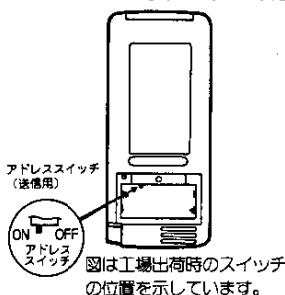
室内ユニット

吸込グリル用ボタンを押して吸込グリルを開けます。
(P.4ページ)



リモコン

裏ぶたをはずし電池をはずした状態



図は工場出荷時のスイッチの位置を示しています。

アドレススイッチの合わせかた

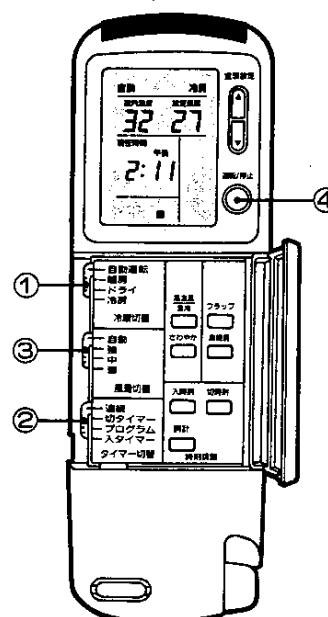
アドレススイッチを調整した後は、必ずリモコンのACボタンを押します。
現在時刻、入時刻、切時刻は初期設定となります。もう一度設定をお願いします。

本体の種類	本体のアドレススイッチの位置	リモコンのアドレススイッチの位置
Aユニット	ON OFF (出荷時)	ON OFF アドレス
Bユニット	ON OFF	ON OFF アドレス

運転操作を簡単に
すませたいときに
お使いください。

- 電源プラグがコンセントに差し込んであることを確認します。
- 暖房の場合、ガスせんが開いていることを確認します。

- 1 冷暖切替つまみを「自動運転」にします。
- 2 タイマー切替つまみを「連続」にします。
- 3 風量切替つまみを自動、強、中、弱のいずれかにします。自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。
- 4 運転/停止ボタンを押します。



自動運転時の設定内容

- 運転開始時の室内温度によって運転コースと設定温度は自動的につぎのようになります。

運転開始時の室温	運転コース	設定温度
30℃以上		27℃
28~29℃	冷房	26℃
26~27℃		25℃
22~25℃	マイコンドライ	24℃
21℃以下	暖房	

温度設定を変えるとき

プログラムの設定温度をお好みに応じて±2℃の範囲で変え、記憶させることができます。自動運転中に温度設定ボタンを押して変更してください。

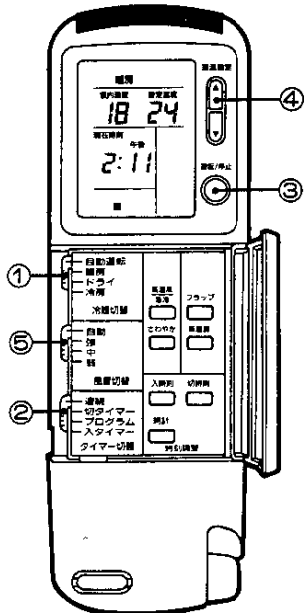
- 停止後2時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。

停止 運転/停止ボタンをもう一度押します。

ご使用方法

手動運転のしかた

自動運転をせずに、お好みの運転をしたいときは、つぎの方法で運転します。
暖房運転・冷房運転・マイコンドライ運転（運転条件（P.24ページ））



- 電源プラグがコンセントに差し込んであることを確認します。
- 暖房の場合、ガス栓が開いていることを確認します。

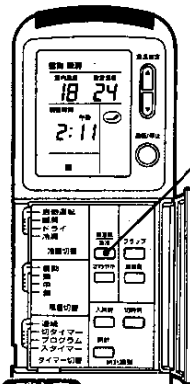
- 1 冷暖切替つまみを合わせます。
寒いとき………暖房
暑いとき………冷房
お部屋の湿気をとりたいとき……ドライ
（マイコンドライ（P.25ページ））
- 2 タイマー切替つまみを「連続」にします。
- 3 運転/停止ボタンを押します。
- 4 室温設定ボタンを押し、お好みの温度にします。
ボタンを1回押すごとに1℃ずつ室内温度表示が変化します。
温度設定可能範囲 上限 30℃ 下限 16℃
- 5 風量切替つまみを「自動・強・中・弱」のいずれかにします。
自動にすると風量は自動的に切り替わります。

停止 運転/停止ボタンをもう一度押します。

ご使用方法

高温風/急冷運転のしかた

暑い夏のお買い物帰りやお風呂あがりに、また冬の帰宅などに使用します。



運転

自動・暖房・ドライ・冷房運転中に
高温風/急冷ボタンを押します。
●リモコンに 表示が点灯します。

取り消し

もう一度
高温風/急冷ボタンを押します。
●リモコンの 表示が消え、もとの運転にもどります。

高温風/急冷運転のしくみ

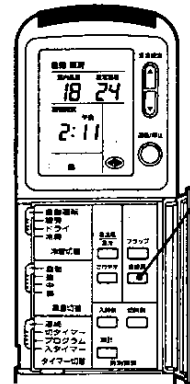
- 暖房時、高温風/急冷ボタンを押してから21分間高温風運転をします。
- 冷房時、高温風/急冷ボタンを押してから21分間強風の冷房運転をします。

注意

- 入タイマー運転中、高温風/急冷ボタンを押すと、リモコンの表示 が点灯しますが、高温風/急冷運転できません。

床暖房運転のしかた（床暖マットご使用のお客様へ）

リモコンで床暖マット（オプション）の運転・停止をするときに使用します。



運転

エアコン停止中または暖房運転中に
床暖房ボタンを押します。
●リモコンに 表示が点灯します。

取り消し

もう一度
床暖房ボタンを押します。
●リモコンの 表示が消え、もとの状態にもどります。

注意

- 温水コンセントのつまみが開になっていることをご確認ください。室内ユニットのみ暖房運転でご使用の場合、温水コンセントを開にしてください。
- 冷房またはドライ運転中は、床暖房運転できませんが運転を停止すると床暖房運転し、室外ユニットが燃焼します。
- タイマー運転はできません。
- 夏などに床暖マットを取りはずしたときには、ガス栓を開けてください。ガス栓が開いていると、リモコンの床暖房ボタンを押したときに室外ユニットが燃焼します。

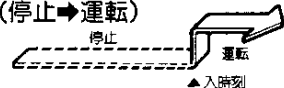
ご使用方法

タイマー運転のしかた

- タイマー運転の信号はリモコンから送りますのでリモコンは本体がリモコン信号を受信できる位置に置きます。
- タイマー運転をするときは、必ずリモコンの現在時刻が正しく合っていることを確認します。
- 床暖房運転と高温風 / 急冷運転はタイマー運転できません。

入タイマー運転のしかた

(停止→運転)



おめざめ前や帰宅前などにお使いになると便利です。

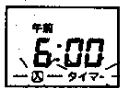
1 あらかじめお好みの運転をします。

(☞ 11、12ページ)

2 入時刻を合わせます。

(例) 午前7時10分に運転させたいとき

①入時刻ボタンを押します。



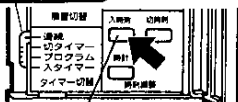
②時刻調整ダイヤルを回し、

午前「7:10」に合わせます。
時刻は10分単位で設定できます。



③入時刻ボタンを押します。

タイマー切替つまみ



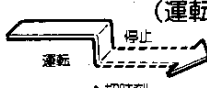
入時刻ボタン

3 タイマー切替つまみを「入タイマー」の位置にします。いったん運転が停止し、入タイマー運転に入ります。

本体表示部のタイマーランプが点灯します。

切タイマー運転のしかた

(運転→停止)



おやすみのときなどにお使いになると便利です。

1 あらかじめお好みの運転をします。

(☞ 11、12ページ)

2 切時刻を合わせます。

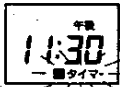
(例) 午後11時30分に運転を停止させたいとき

①切時刻ボタンを押します。



②時刻調整ダイヤルを回し、

午後「11:30」に合わせます。
時刻は10分単位で設定できます。



③切時刻ボタンを押します。

タイマー切替つまみ



切時刻ボタン

3 タイマー切替つまみを「切タイマー」の位置にします。本体表示部のタイマーランプが点灯します。

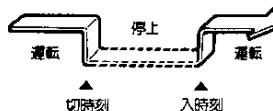
ご使用方法

タイマー運転のしかた

プログラムタイマー運転のしかた

例1

(運転→停止→運転)



おやすみ中に停止させ、おめざめ前に再運転したいとき便利です。

例2

(停止→運転→停止)



おめざめ前に運転させ、おでかけのときに運転を停止させたいとき便利です。

1 あらかじめお好みの運転をします。

(☞ 11、12ページ)

2 切時刻を合わせます。
入時刻を合わせます。

(前ページの方法でセットしてください)

- 切タイマー・入タイマーの組合せ運転になります。
- 切タイマーと入タイマーを同じ時刻に合わせた場合、切タイマー運転になります。

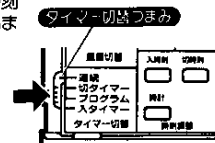
3 タイマー切替つまみを「プログラム」の位置にします。本体表示部のタイマーランプが点灯します。

例2 の場合はいったん運転が停止します。

タイマー運転を取り消したいとき

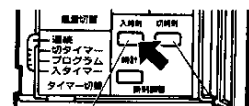
タイマー切替つまみを

「連続」にします。切時刻、入時刻は記憶していません。



入切時刻を確認したいとき

入(切)時刻ボタンを押します。もう一度押すと、現在時刻にもどります。



入時刻ボタン

切時刻ボタン

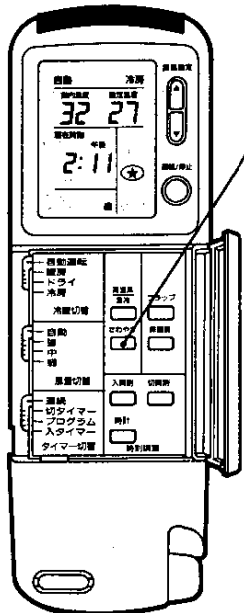
入切時刻を変更したいとき

入(切)タイマー運転のしかた、手順2の①②③にしたがって行ってください。
(☞ 14ページ)

ご使用方法

さわやかセーブ運転のしかた

自動的に設定温度や風量を調節して、寝苦しさをやわらげます。



運転

自動・暖房・ドライ・冷房運転中にさわやかボタンを押します。
●リモコンに★表示が点灯します。

取り消し

もう一度さわやかボタンを押します。
●リモコンの★表示が消え、もとの運転にもどります。

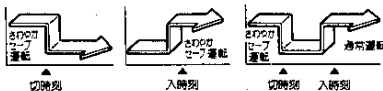
さわやかセーブ運転のしくみ

- 室内ユニットの風量を自動的に下げ、静かな運転を行います。
- 室温が設定温度に達した後、30分たちますと設定温度をつぎのように自動的に変更し、冷え過ぎや暖め過ぎのない経済運転を行います。

冷房・マイコンドライ時	1℃高め(17~31℃の範囲で表示します。)
暖房時	4℃低め(12~28℃の範囲で表示します。)

- さわやかセーブ運転とタイマー運転を併用した場合

初タイマー・運転時 入タイマー・運転時 フラグ設定・運転時



ご注意

- 冷房・ドライ運転中に室内温度が設定温度に達したときは、室内ファンは停止します。
- 暖房運転中に室内温度が設定温度に達したときは、室内ファンは停止します。

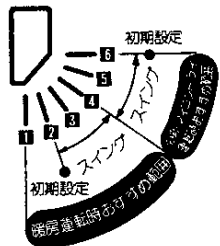
ご使用方法

風向調節のしかた

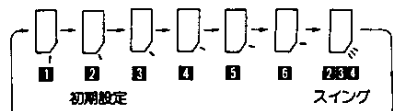
上下の風向調節

運転中にフラップボタンを押して調節します。

フラップボタンを押すごとに、風向がづきのように変わります。



暖房時

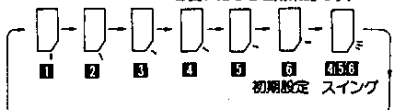


暖房運転時、おすすぬ範囲は①~④またはスイング(⑥⑦)でお使いになると効果的です。

ご注意

水平にしますと温風が足元まで届かないことがあります。

冷房時・マイコンドライ時



冷房・マイコンドライ運転時、おすすぬ範囲は①~④またはスイング(⑥⑦)でお使いになると効果的です。

ご注意

下向きにしますと吹出口付近に霧が付着したり、滴下することがあります。

ご注意

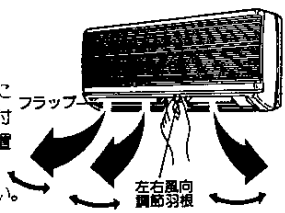
- 停止時には、フラップは自動的に閉じます。
- フラップは、必ずリモコンのフラップボタンで操作してください。手で直接操作されますと誤動作する場合があります。誤動作した場合は、リモコンで一度運転してから停止を行うと正常の位置に戻ります。
- 暖房運転開始時、風の温度が低いとき、フラップは水平①の位置で運転し、風の温度が高くなったら、リモコンで設定された位置に移動します。

左右の風向調節

吹出口にある左右風向調節羽根で左右方向の調節ができます。

ご注意

- つゆときなど湿度の高いとき、左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて冷房・マイコンドライ運転しますと、吹出口付近に霧が付着したり、滴下することがあります。その場合はまっすぐな位置でご使用ください。
- フラップのスイング運転中は左右風向調節は行わないでください。フラップが動作するため、手をはさまれることがあります。

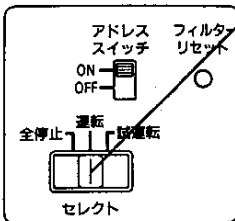


ご使用方法

応急運転のしかた

応急運転のしかた

リモコンの紛失で操作ができないとき、応急的に使用します。



運転

セレクトスイッチをいったん全停止の位置にし、つぎに運転の位置にします。

運転ランプが点灯し、自動運転を行います。

- 運転開始時の室温に応じてエアコンが自動的に「暖房」「冷房」「ドライ」のいずれかを選び運転します。
- 設定温度、風量、フラップの位置も自動的に選ばれます。

停止

セレクトスイッチを全停止の位置にします。運転ランプが消えます。

ご使用方法

空気清浄フィルターについて

空気中のチリやホコリ、においを取り除き、たばこの煙などを軽減します。別売の空気清浄フィルター(48-666)をお買い求めのうえ交換してください。

空気清浄フィルター交換のしかた

1 吸込グリルを開いてエアフィルターを取り出します。 → 空気清浄フィルターを取り出します。

吸込グリル開ボタン、吸込グリル、少し持ち上げて下へ引く、汚れ具合の色見本(このラベルで汚れ具合を確認します)。

2 フィルター枠から汚れた空気清浄フィルターを取り出します。(フィルター枠は捨てないでください) ツメを押し上げます。この部分を押えて。 フィルター枠。

3 新しい空気清浄フィルターをセットします。 空気清浄フィルター、フィルター枠の掃除をしてください。

4 空気清浄フィルターを取り付けます。 → エアフィルターを取り付けます。 吸込グリル、エアフィルター、吸込グリルを閉じます。

熱交換器でアガらないように。

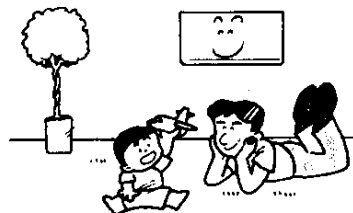
ご注意

- 空気清浄フィルターは本体に貼ってある色見本のラベルと同じ程度の色になるまで使用できます。(一般のご家庭では3~6カ月がめやすです)
- 汚れた空気清浄フィルターは、洗っても再使用できません。お買い上げの販売店でご購入ください。

上手なご使用のしかた

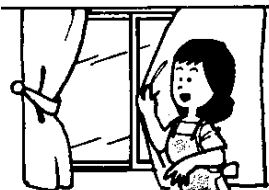
ご使用上のご注意

室内温度は適温に



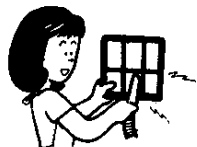
暖めすぎ、冷やしすぎは健康上よくありません。また電気のムダ使いにもなります。

窓にはカーテンやブラインドを



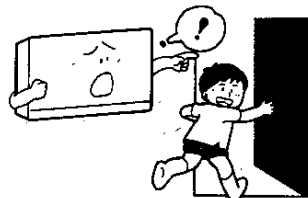
冷房時、直射日光の当たる窓にはカーテンをひくが、ブラインドをおろしてください。

エアフィルターの掃除はこまめに



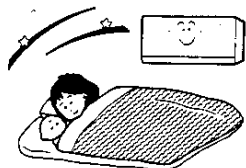
エアフィルターの目づまりは運転効果が悪くなります。フィルターランプが点灯するのを目やずに掃除してください。

窓や戸の開閉は少なめに



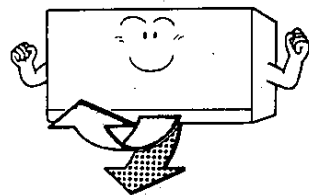
窓や出入口はしめてください。

タイマーや、さわやかセーブ運転を有効に



タイマー運転で必要な時間だけ運転するようにしましょう。また、さわやかセーブ運転で暖めすぎ、冷やしすぎを防止しましょう。

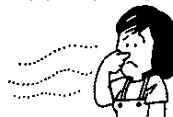
風向調節を上手に



室温のムラが少なくなるように、上下・左右方向の風向きを調節してください。

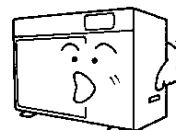
特に注意していただきたいこと

ガス漏れに気づいたときは



ガス漏れに気づいたときは、すぐガス元を閉め、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

使用ガスについて



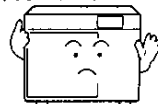
製品（銘板）に表示してあるガス（ガスグループ）以外のガスでは使用しないでください。

燃えやすいものを機器の周囲に置かないでください。



室外ユニットの周囲には燃えやすいものを置かないでください。

火傷には十分ご注意ください。



使用中および消火直後は、室外ユニット天面および排気口が高温になっていますので、手などを触れないでください。特に小さいお子様には、十分注意してください。

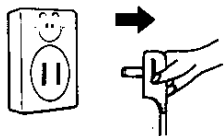
使用上注意していただきたいこと

1 排気についての注意	①排気口から排気ガスや水蒸気がでますので近くに危険物、可燃物、積木鉢や愛がん動物、腐食、汚せられてこまるものは、置かないでください。 ②排気口に袋やあき缶などをかぶせたり、密閉状態になるようなカバーをしたまま使用しないでください。
2 雷時の注意	激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜きますと損傷を防止できます。
3 停電時の注意	ご使用中、万一停電したり、誤って電源プラグを抜き運転を停止させてしまったときは、通電後、もう一度運転操作を行ってください。
4 他の目的に使用しないでください。	衣類などの乾燥に使用しないでください。
5 音響機器使用の注意	ステレオ・ラジオなどを近くで使用すると雑音が入ることがあります。
6 異常時の注意	異常と思われたときは28、29ページの「修理を依頼される前」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買いあげの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

お手入れのしかた

お手入れの前に

電源プラグを抜く



40℃以上のお湯は使わない

変形したり変色したりすることがあります。



揮発性のものは使わない

ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。製品をいためることがあります。



使わないで!

直接水をかけない

電気絶縁が悪くなり、感電するおそれがあります。

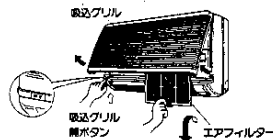


シーズン中のお手入れ

エアフィルターの掃除

フィルターランプが点灯するのを目やすく掃除してください。

1 エアフィルターをはずします。



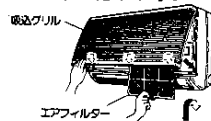
- 吸込グリル開ボタンを押します。(吸込グリルが開きます)
- エアフィルターのつまみを持って、少し上にあけてから下へ引いてください。

2 掃除します。



- ホコリは、掃除機で吸い取るか、水洗いをしてください。水洗いしたときは、日陰でよく乾かします。(空気清浄フィルターは水洗いしないでください)

3 エアフィルターは、前面表示を手前にして取り付けます。



- フィルターリセットボタンを押し、フィルターランプを消します。(P.4ページ)
- 矢印部分(→)を押して吸込グリルを閉じます。

外装の掃除

やわらかい布でからぶきしてください。(中性洗剤をふくませた布でふきますと、より効果的です。その後洗剤をふきとってください)

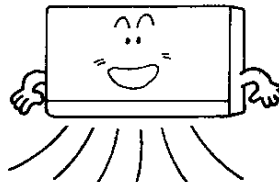
お手入れのしかた

シーズン後には

- 濡れた日に半日ほど送風運転をして内部をよく乾燥させてください。

送風運転のしかた

冷暖切替つまみを冷房にし、冷房運転します。室温設定ボタン(▲)を押し、「30」にします。(室温が30℃をこえますと冷房運転になります)



- エアフィルターは掃除してからもとどおりエアコンに取り付けておいてください。
- 安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ガスせんを閉めてください。
- リモコンの電池を抜いてください。

シーズン始めには

- エアフィルターを必ず取り付けてから運転してください。取り付けないで運転しますと機械が汚れ故障の原因になります。

- 吸込口、吹出口のまわりに障害物のある場合は取りのぞきます。障害物があると能力が低下したり、正常な運転ができません。

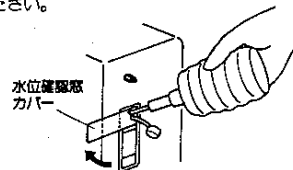
- 据付台などが腐ったりさびたりして、据え付けの強度が弱くなっていないか確認してください。

- アース線が断線したり、はずれていないか確認してください。

暖房シーズン始めには

43-032A型の場合

室外ユニットの水位確認カバーをずらして水位確認窓の水位を確認して約半分以下の場合、水道水を補給してください。補給するときは水位確認窓カバーをずらしてください。終了後カバーをもとにもどしてください。



ご注意

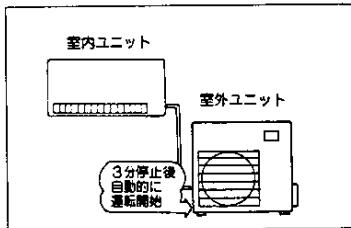
水位が下限ライン以下になっている場合は専用の不凍液を補給する必要があります。お買いあげの販売店へご連絡ください。

知っていただきたいこと

●3分間保護タイマーが付いています。

冷房運転をいったん停止にしてすぐに再運転しても機械が無理がかからないように保護装置のはたらきで約3分間は室外ユニットが運転しないようになっています。

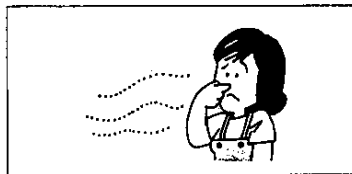
保護装置がはたらいている間室内ユニットは送風運転をしています。約3分後には自動的に設定された運転になります。(なお、暖房運転の場合はすぐに運転を再開します)



●エアコンは居住空間の冷房または暖房以外の目的に使用しないでください。

●エアコンを使用することによってお部屋がにおうことがあります。これは壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいるにおいが出てくるためで、機械の異常ではありません。

●室外ユニットの配管に雨水がついている場合に、暖房運転をされると湿気が出る場合があります。異常ではありません。そのままご使用ください。



■運転条件

エアコンを正しく使っていただくために、つぎの条件で運転してください。
この条件以外の温度で長時間運転されると保護装置がはたらき、運転ができないことがあります。

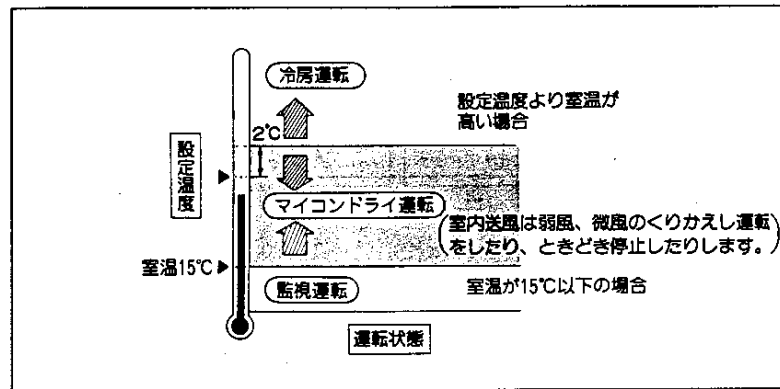
冷房運転	室外温度…約21℃以上 43℃以下
	室内温度…約21℃以上 32℃以下 室内湿度…約80%以下
マイコンドライ運転	つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。
	室外温度…約15℃以上 43℃以下 室内温度…約15℃以上 32℃以下 室内湿度…約80%以下
	つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。

知っていただきたいこと

マイコンドライ運転について

冷暖切替つまみを「ドライ」の位置にし運転すると室温の変化により、下図のような運転に切り替わります。

室温が設定温度より2℃以上高いときには冷房運転になり、それ以外ときには室温をあまり下げずに湿気をとるマイコンドライ運転になります。室温が15℃以下に下がったときには運転を停止し、室温を監視する監視運転となります。



冷風防止運転について

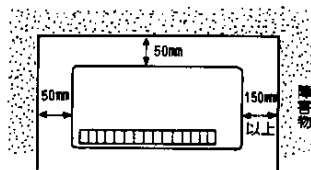
暖房時、エアコンを運転してすぐに送風を開始すると、冷風が出て、はだ寒さを感じる場合があります。そこで冷風が出ないように、エアコンの内部が暖まるまで送風を停止しています。エアコン内部が暖まれば自動的に温風が出てきます。また、室温が設定温度より高い場合にも送風を停止します。

設置について

据え付けスペースについて

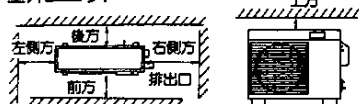
障害物との距離は下図のように取って据え付けられているか確認してください。

室内ユニット



(48-614型・48-616型)
(48-615型・48-617型)

室外ユニット



室外ユニットと障害物の離隔距離 (mm)

障害物の材質	後方	前方	左側方	右側方	上方
可燃物	150	600	150	250	300
不燃仕上げ	150	400	150	250	300
不燃物	150	400	150	250	100

(43-060型・43-061型・43-032 A型)

据付場所について

- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところには据え付けしないでください。
- 工場、浜浜地区、温泉地帯等特殊なところでご使用になりますと、腐食などにより故障の原因になることがあります。
- 除湿水の処理がしやすく、隣家などに迷惑のかわらないところに据え付けてください。
- 高温になるものをエアコンの近くに置かないでください。

騒音にもご配慮を

- 据え付けにあたっては、エアコンの重量にじゅうぶん耐える場所で騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- エアコンの室外吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- エアコンの室外吹出口の近くに物を置きますと、能力低下や騒音増大のもとになりますので吹出口付近には障害物を置かないでください。
- エアコンをご使用中に異常音のする場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

設置について

リモコンの置き場所

このリモコンには温度センサーが内蔵されています。手元に置いて使用すると効果が発揮されず。

■エアコンを正しく動作させるために、つぎのようなところはさけてください。

- 直射日光の当たるところ
- カーテンなどでリモコンがおおわれるところ
- エアコン本体から離れすぎた(8m以上)ところ
- エアコン本体からの風が直接当たるところ
- 電子式調時点灯方式(ラピッドスタート方式)、またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では信号を受け付けない場合があります。
- その他、熱影響の大きいところ

電気配線について

- 電源は専用回路をご使用ください。他の電気製品と共用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。
- 万一の感電事故防止のためアースを取り付けてください。
- アース線はアース用ネジに取り付けてください。
- つぎのようなところにはアース線を接続しないでください。
水道管
プラスチック部分がありアースの役目をしませぬ。

ガス管

ガス漏れ等の原因となり危険です。

電話線のアース、避雷針

落雷のとき大きな電流が流れて危険です。

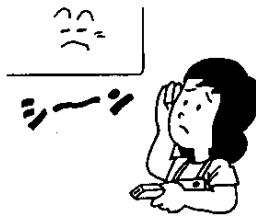
●漏電しゃ断器について

据付場所によっては感電防止のため、漏電しゃ断器の取り付けが法規によって義務づけられています。

- 正しいアンペアのヒューズをご使用ください。ヒューズのかわりに針金、銅線などを使用しないでください。故障や、火災の原因になります。

修理を依頼される前に

つぎのことをお調べください。




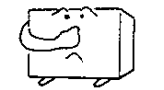
症 状	原 因
運転しないとき 	<ul style="list-style-type: none"> ●停電ではありませんか。 ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ●ブレーカーが切れていませんか。 ●暖房時、ガスの元栓は全開になっていますか。 ●リモコンの電池が消耗していませんか。 ●リモコンの電池の＋と－が逆になっていませんか。 ●入タイマー運転になっていませんか。 ●セレクトスイッチが「運転」以外の位置になっていませんか。(☞4ページ)
よく冷えない よく暖まらないとき 	<ul style="list-style-type: none"> ●風量切替つまみが「弱」になっていませんか。 ●設定温度は適正ですか。 ●リモコンの置き場所は適正ですか。(リモコンに直接、冷風、温風が当たっていませんか) ●在室人員が多すぎるものではありませんか。(冷房時) ●窓や戸が開いていませんか。 ●エアフィルターが汚れていませんか。 ●ブラップは適正な位置になっていますか。

修理を依頼される前に

つぎのような現象は故障ではありません。

	現 象	説 明
暖房時	点火してもすぐに温風が出てこない。	胴体内部が暖まれば温風が出ます。温風が出るまでに約1～2分かかります。
	運転中燃焼ランプがしばらく消える。	運転条件により燃焼ランプが自動的に入ったり切れたりします。
	排気口から湿気が出る。	燃焼した排気ガスは水蒸気を多く含んでいます。これが冷たい外気に触れると白く見えるためです。
冷房時	点火したとき、または消火したとき「ポッポッ」と音がする。	外気条件(厳寒時)によって起こることがあります。
	初めて運転するときなかなか点火しない。	ガス管の中に空気が入っているためでガス管内の空気を逃がしてください。もう一度運転操作をしてください。
冷房時	室温設定ボタンを「30」にセットしても途中で「パーナー」の燃焼が止まる。	温風吹出口前方に障害物があったりすると温風がショートサーキットして燃焼が停止することがあります。
	運転を開始するときや、室温調節器が作動し、運転を再開したとき「シュー」と音がする。	冷房に使用するガス(冷媒)が流れ始めた音で異常ではありません。
	冷風吹出口から霧を出す。	室内の湿度条件によって起こることがありますが異常ではありません。
	冷風吹出口の回りに水(ドレン)がつく。	使用条件によって冷風吹出口の回りに水がつく場合がありますので、そうきんなどをふき取ってください。

つぎのような場合は直ちに運転を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてお買いあがの販売店へご連絡ください。(暖房でご使用の場合はガス元栓を「閉」にしてください)

	電源プラグやコードが異常に熱いときや、コードの被覆の破れがあるとき。		誤まって異物や水を入れてしまったとき。
	ブレーカやヒューズがたびたび切れるとき。		ガスの臭いその他、異常を感じたとき。

室外ユニット燃焼ランプが点滅したときにはガスせんが閉まっているが確認してください。これ以外の理由で燃焼ランプが点滅した場合には再運転しないでください。

外形寸法図と仕様

室内・室外の組み合わせ		室内ユニット	室外ユニット	室内ユニット	室外ユニット
型名		48-614・48-615	43-060	48-616・48-617	43-061
種類	冷暖房兼用 セ/レート型				
電源	単相100V 60Hz				
暖房	能力 kcal/h	800~2,700(急速暖房時 3,100)		800~3,000(急速暖房時 3,400)	
	運転電流 A	0.83		0.89	
	消費電力 W	80		85	
	騒音 dB	36	43	38	43
冷房	能力 kW	2.0		2.5	
	運転電流 A	6.0		8.1	
	消費電力 W	600		800	
	除湿能力 ℓ/h	1.2		1.4	
外形寸法	高さ mm	360	595	360	595
	幅 mm	810	780	810	780
	奥行 mm	168	232	168	232
製品質量 kg	10	39	10	39	
運転/停止ボタンで停止時の消費電力 W	10				
付属品	(室内)リモコン(1)、リモコン取付具(1)、乾電池(2)、空気清浄フィルター(2)、取扱説明書(1)、保証書(1)、工事説明書(1) (室外)工事説明書(1)				

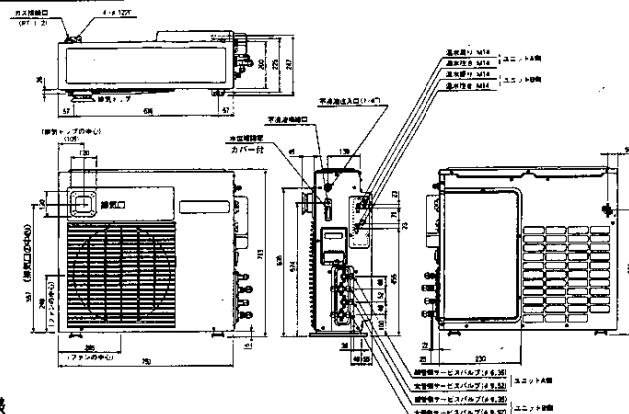
- 除湿能力は、室内温度27℃、室内湿度60%の場合を示します。
- 室外ユニットの外形寸法には配管接続部分、排気口部分は含まれていません。
- JEMA(日本電機工業会)標準H A端子付リモートコントロールシステムと接続することにより、外出先からプッシュホンを使ってエアコンを運転させることができます。

形名	使用ガスグループ	1時間当たりのガス消費量	安全装置	ガス接続口
43-060	13A	3,400kcal/h	停電時安全装置	PT 1/2オネジ (TU接続可能)
	LP	0.28kg/h	立消安全装置	
43-061	13A	3,750kcal/h	過熱防止装置	
	LP	0.31kg/h	空だき呆滞装置	

外形寸法図と仕様

室外ユニット

43-032 A型



仕様

型名		43-032 A型			
種類		冷暖房兼用 セ/レート型			
電源		単相100V 60Hz			
室内ユニット運転台数		1台運転		2台運転	
暖房	能力 kcal/h	(2.0クラス) 2,700 (2.5クラス) 3,000		(2.0クラス) 2,700×2 (2.5クラス) 2,750×2	
	消費電力 W	95		105	
冷房	運転電流 A	1.03		1.14	
	騒音 dB	43			
冷房	能力 kW	2.2	2.5	1.6×2	1.6×2
	消費電力 W	930	940	980	980
冷房	運転電流 A	9.4	9.5	9.9	9.9
	騒音 dB	48			
外形寸法	高さ mm	713			
	幅 mm	750			
	奥行 mm	200+55			
製品質量 kg	49				
付属品	暖房水補給ポンプ(1)				

- 室外ユニットの外形寸法には配管接続部分、排気口部分は含まれていません。

型名	使用ガスグループ	1時間当たりのガス消費量	安全装置	ガス接続口
43-032	13A	6,800kcal/h (2台)、4,000kcal/h (1台)	過電流保護装置、立消安全装置	PT 1/2オネジ (TU接続可能)
	LP	0.56kg/h (2台)、0.34kg/h (1台)	過熱防止装置、空だき呆滞装置	